



2019年8月9日

各 位

会 社 名 ポ ー ト 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 春日 博文
(コード番号：7047 東証マザーズ・福証Q-Board)
問 い 合 わ せ 先 取締役副社長 丸 山 侑 佑
TEL. 03-5937-6466

**自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による
自己株式の買付けに関するお知らせ**

(会社法第 165 条第 2 項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得及び
自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による自己株式の買付け)

当社は、2019年8月9日開催の取締役会において、会社法第 165 条第 3 項の規定により読み替えて適用される同法第 156 条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 自己株式の取得を行う理由

当社においては、上場時より当社の発行済株式総数に占めるベンチャーキャピタル及びベンチャーキャピタルが組成した投資事業組合の保有株式割合が高い状況にあります。その保有する株式が一時に売却された際に当社株式の市場価格が影響を受けるリスクについては、有価証券報告書に記載の通り認識しております。

また、当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つであると認識しておりますが、他方で、現時点では財務体質の強化と事業拡大のための投資を行い、更なる企業価値の向上を目指すことが、中長期的には株主の皆様に対する最大の利益還元につながると考え、基本的には内部留保の充実を優先させる方針をとってまいりました。

しかしながら、一部株主の当社株式売却等の影響により、市場価格の下落圧力が高まっていると認識される状況を重く受け止め、当該状況の改善を期待するとともに株主の皆様への利益還元を図る施策として、この度自己株式の取得を行うことといたしました。

これにより、当社普通株式の需給関係の一時的な悪化の緩和が期待できるだけでなく、当社の1株当たり当期純利益の向上や自己資本利益率などの資本効率の向上に寄与し、株主の皆様に対する利益還元につながるものと考えております。

なお、取得した自己株式は、今後 M&A をはじめとした事業投資に活用することで、更なる業績拡大に資することも検討してまいります。

2. 取得の方法

本日（2019年8月9日）の終値（最終特別気配を含む）875円で、2019年8月13日午前8時45分の東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）において買付けの委託を行います（当該買付注文は当該取引時間限りの注文とし、その他の取引制度や取引時間への変更は行わないものとします）。

3. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	普通株式
(2) 取得する株式の総数	457,100株（上限） （発行済株式総数に対する割合3.9%）
(3) 株式の取得価額の総額	399,962,500円（上限）
(4) 取得結果の公表	2019年8月13日午前8時45分の取引終了後に取得結果を公表いたします。

（注1）当該株数の変更は行わない予定です。なお、市場動向等により、一部又は全部の取得が行われない場合もあります。

（注2）取得予定株式数に対当する売付注文をもって買付けを行います。

（注3）当社は、当社株主である Samurai Incubate Fund 2号投資事業有限責任組合より、その保有する当社普通株式を売却する意向を有している旨の連絡を受けております。

以上

（ご参考）2019年8月9日時点の自己株式の保有状況

(1) 発行済株式総数 （自己株式を除く）	11,596,520株
(2) 自己株式	0株